

「オーファン繊毛病の分子細胞生物学」

宮本 達雄

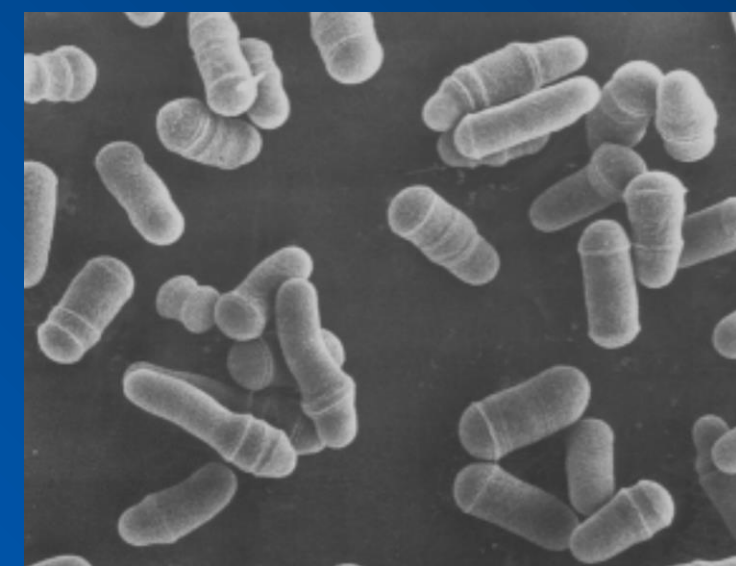
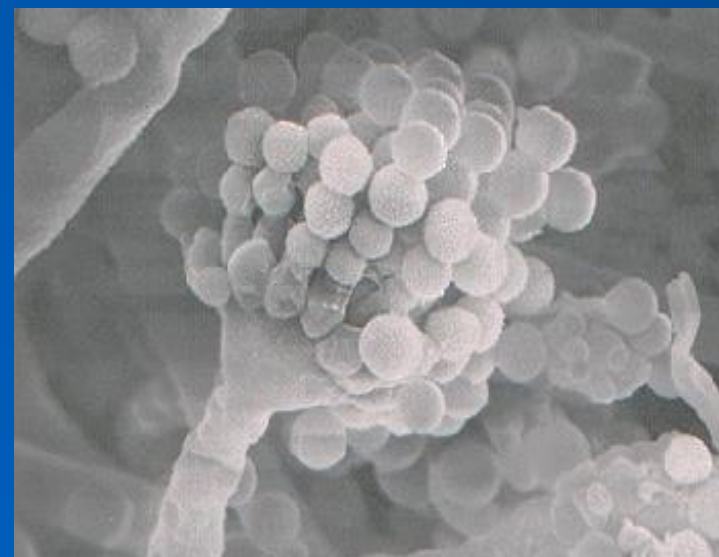
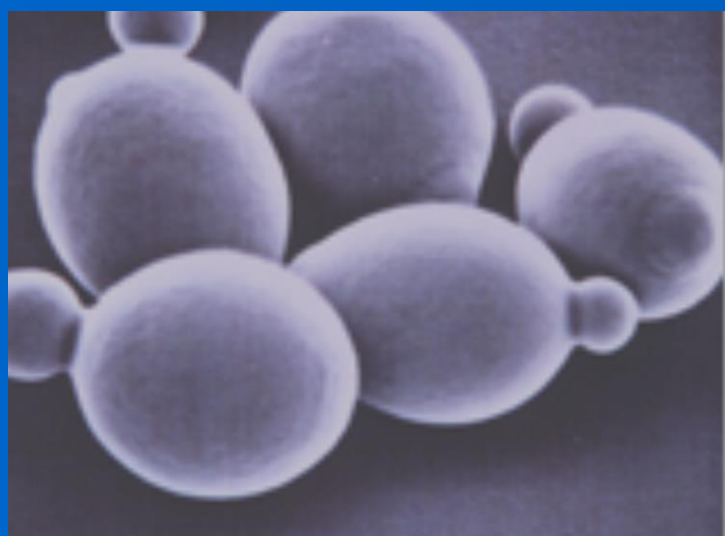
広島大学 原爆放射線医科学研究所
放射線ゲノム疾患研究分野 講師

(世話人: 登田 隆 特任教授
大学院先端物質科学研究科
分子生命機能科学専攻)

《概要》

一次繊毛は、静止期の細胞表面に1本の毛様に発達する中心体を起点とした微小管性の突起構造である。一次繊毛には、多様な細胞外シグナル分子に対する受容体が集積しており、一次繊毛は細胞のセンサー(感覚器官)として機能する。繊毛関連遺伝子の先天的な欠損により、多発性腎嚢胞や多指症などの奇形に特徴づけられる「繊毛病」を発症する。繊毛病は約200存在することが概算されているが、現在病因・病態が未解明な繊毛病は130程度ある。われわれはこれらのオーファン繊毛病の病因・病態研究を通じて、細胞増殖・分化システムの解明を目指してきた。

本セミナーでは、紡錘体形成チェックポイント分子BubR1のヒト先天的欠損症であるPCS(MVA)症候群において、発癌だけでなく繊毛病が発症する分子機序について概説する。



※本セミナーは5研究科共同セミナーです。

開催日時: 平成 28 年 4 月 15 日(金) 14:00-15:00

会場: 広島大学先端科学総合研究棟 3F 302S会議室

お問い合わせ先

○広島大学大学院先端物質科学研究科分子生命機能科学専攻

・広島大学健康長寿研究拠点: 河本 正次(代表), 事務担当: 松本

連絡先: E-mail tomako@hiroshima-u.ac.jp TEL 082-424-7867